

防災研修事業年間カリキュラムの記載について

1 防災研修センターで実施するカリキュラム

防災研修センターで実施するカリキュラムは、概ね以下の内容を考えています。

(1) 一般県民を対象とした研修

①一般向けの研修

- ・ 防災全般に関する基礎的内容の課程
- ・ 小中高校生を対象とした防災教育に係る課程 等

②女性や若者向けの研修

- ・ 妊婦を対象とした課程 等

(2) 自主防災組織を対象とした研修

- ・ 自主防災組織の設立に必要な知識等を学ぶ課程
- ・ 自主防災組織のリーダー育成のための課程
- ・ 自主防災組織の実技を含む課程 等

(3) 企業（事業者）等を対象とした研修

- ・ 一般企業の防災担当者を対象とする課程
- ・ 福祉事業所等を対象とした課程
- ・ 災害時に活動することが想定される企業（住宅工事事業者等）を対象とした課程 等

(4) 行政職員を対象とした研修

- ・ 市町村長を対象とした課程
- ・ 防災部門幹部職員や初任職員を対象とした課程
- ・ 市町村職員が直面する個別の災害対応を想定した課程 等

※（１）～（４）以外を対象として提案したい課程がある場合は、「その他」として提案してください。

2 作成上の留意事項

- ・ 記載例を参考に、様式の白色セルに記入してください。
- ・ 防災研修の実施回数は、合計 60 回程度とし、そのうち出前講座、オンライン研修及びハイブリッド型研修の合計回数が 20 回以上となるよう企画してください。
- ・ 1（１）～（４）に示す課程は、あくまでも例示であり、これにとらわれず幅広い研修を企画してください。
- ・ 行が不足する場合には、計算式が崩れないよう注意のうえ、適宜追加してください。
- ・ 一つの行の記入量が多くなった場合には、行の高さを調節し、フォントサイズを小さくしないでください。
- ・ 様式は対象ごとにまとめて記載し、県民、自主防災組織、企業（事業者）、行政の順となるようにしてください。